

「古代米」

半田地区の田んぼで行われた古代米作りの体験教室に参加し、収穫の稲刈り・脱穀の作業を行いました。



▲足踏み式脱穀機で古代米を脱穀

7月に、古代米といわれる「赤米」や「黒米」を田んぼに植え、約4カ月後に、JAや農家、地元の青少年育成推進員の皆さんの協力の下、子どもたちと収穫しました。参加者は、古代人の衣装を着けて、足踏み式脱穀機を使って稲穂をもみにする作業も体験していました。

米作りは日本の文化です。田植え機やコンバインなどの登場により、機械化されましたが、大事な文化です。農家の皆さんが丹精込めて育てたお米を「もったいない」の心を持って、一粒一粒大切に食べましょう。